

総合的な学習の時間
「スマイルプロジェクト」

横須賀市立衣笠小学校

単元（題材）目標

単元名 「スマイルプロジェクト ～人も自然とハッピーに～」

小単元名 「ろう学校の子どもたちと友だちになろう」

小単元目標 「ろう学校の子どもたちとの関わりを通して、ろう学校の子どもたちに親しみを感じる」

（１）実施時期

12月中旬

（２）対象（学年等・人数）

4学年 64名

（３）指導者（教諭・外部講師等）

本校教諭：学級担任

（４）実施内容

ろう学校とは、何度も交流することが難しいため、1度の交流で仲良くなるための方法として、一緒にできるゲームなどを考えていた。当日は、グループごとに分かれて交流を行った。すごろくや人間ボーリングなど用意してきた遊びを通して交流を深めた。ろう学校の子どもたちからは、手話での歌を教えてもらうことが出来、子どもたちも喜んでいて、一つ一つの動きの意味をていねいに教わったほか、ろう学校の子どもたちの手話から、手話にも個性が出るのが分かるなど、お互いに学ぶことが多い交流となった。

（５）成果

子どもの振り返りから

「当日の開会式では、うまく聴き取れなかった言葉が、交流を通じた後の閉会式では聴き取れるようになって驚いた。聴き取ろうという気持ちが必要。」

「いろいろ難しいと思うけど、僕たちと同じ学校と一緒に勉強したいと思いました。」

（６）その他

学年末にはお礼のDVDが送られてくるなどして最後までつながりを感じることができた交流となりました。